

平成30年度 市民トーク アンケート中の主な御意見（回答可能なもの）

平成30年9月 作成
牧之原市秘書政策課

No	地区	アンケート中の意見・質問	市からの回答・対応
1	相良	原発事故が発生した場合、弱者への対応は理解できたが、健常者はどこに避難したらよいか分からない。弱者は一人では動けない為、健常者の付き添いが必要ではないか？	原発事故が発生時には、健常者の方も広域避難計画に基づき、山梨県などの避難先に避難することになります。現在整備を進めている放射線防護対策施設については、要配慮者の方に1名ずつ付き添いができる面積を確保しています。
2	相良	各地区は避難タワーができ安心ですが、タワーもなく裏山は土砂災害の危険地域にあたり、しかも避難場所が裏山に指定されているが、市としてはどのようにお考えですか。	津波避難施設や避難地避難路整備は、「地区津波防災まちづくり計画」に基づき、市民協働による論議を経て各ルールのもと整備を進めております。また、指定緊急避難場所については、まず命を守るために何処にするか、どのような行動をするべきかなど地域の実情を考慮した場所を地域の皆さんと検討し考えていく必要があると考えています。
3	相良	須々木区、避難タワーにして欲しい	津波避難施設や避難路避難地整備は、「地区津波防災まちづくり計画」に基づき、市民協働による論議を経て各ルールのもと整備を進めております。津波の到達点から海側へ500mより海側を避難困難地域としてブロック割をして津波避難施設を整備することとし、地頭方、須々木、片浜のように丘が住宅地まで迫っている箇所は、避難地避難路の整備を行うということで津波から命を守るための整備をしています。
4	相良	観光人口を増やすということですが、防潮堤を一律に高くして良いのか？堤防を高くしてしまうと海の風景が台無しになってしまう	防潮堤整備については、市民の皆様の生命と財産を津波から守るための事業であるということでご理解をお願いします。
5	相良	150号バイパスを考えてください	毎年度、国や県への要望活動を実施し、早期事業実施をお願いしています。
6	相良	萩間川の橋→建設の見通しが立たない。地域の生活に密着することなので、そういうことも考えて欲しい。あの細い川沿いの道に、小中高の登校（マナーが悪いが）出勤時間の車のスピードなら、事故が起きる可能性が大きい。何かあってからでは遅い。	大規模な橋りょう工事に加え、左右岸とも橋の厚み分で2m程高く道路擦り付けのため、周辺の現道交通に大きな影響が生じることから、その対応が必要になります。また、左岸（大江）側は地盤が悪く、大規模な地盤改良が必要になるなど、多額の費用が見込まれます。まずは、橋を渡し、大江いのち山前の都市計画道路「川向御天所線」を結びたいと考えておりますが、工事の実施については、萩間川の右岸側改修に合わせ検討していきます。
7	相良	大沢区の若一神社の参道（50m）が30年以上も暫定対策だけして恒久対策をされていない為、陥没や割れが再び起こる。大沢区にとって大事な参道を早急に恒久対策をして区民・市民に喜ばれる参道にしていただきたい	H30舗装補修予定あり。 (側溝機能の地元調整有)

No	地区	アンケート中の意見・質問	市からの回答・対応
8	相良	限られた予算の中で、活力ある市を形成するのであれば、1点2点に集中した施策を取りべきと思う。高台に巨大アウトレット商業地を作る。若者の流れを作ることが必要。	相良牧之原IC北側地区の開発では、魅力的な賑わいの場の創出、新たな都市拠点の整備を目指しています。今後、土地区画整理事業を計画している準備組合と共に、具体的なまちづくりや誘致する民間施設について検討していきます。
9	相良	図書館や公園など、子育て世代が家族で楽しめる場の充実を願います。図書館も公園も市外に行っているのも、もったいないです。須々木の子たちにもスクールバスを出してもらいたいです。	図書館事業については、子どもたちが本を通して愛情や情緒を育むため、読み聞かせ会の開催や読書ボランティアの育成を行っています。図書館機能の充実と併せ、公共施設の適正化・有効利用による新たな図書館整備に向けての検討を行う予定です。また現在、新たな通学用バスの導入は考えておりません。しかしながら、スクールバスに限らず、子どもからお年寄りまでが不自由なく移動できる地域交通対策は重要ですので、よりよい移動手段や児童が安全に通学できる方法など、地域にあった交通体系を検討していきます。
10	相良	定住者・移住者への支援はわかったが、元々の住民である者への支援は？市民のことも考えて欲しい。 高齢者に対しての交通手段の確保はどう考えている？免許証返納後に市役所・病院など必要に応じて、行く必要がある人に、スクールバスを利用・活用するのは？相良庁舎に問い合わせた内容が「榛原庁舎へ行って欲しい」と言われたことがある（母が）免許や交通手段がない人は、バスなどお金を払って行き来する必要があるが、スクールバスの空き時間を使ってシャトルバスを運行できないか？もしくは相良庁舎でも榛原庁舎に行かなくても良いようにして欲しい。 旅行会社と提携して、御前崎港発の伊豆七島などへのツアーを計画してみるのはどうですか？	「子育て家族定住奨励金」は、市内在住者にも活用されています。また、制度の拡充を図り、親の土地に家を建てた場合も対象としました。実家との近居等により子育てしやすい環境整備を支援します。 各種手続きについては、できる限り両庁舎で対応できるよう努めていますが、やむを得ず担当課での手続きをお願いするものもありますので、ご理解をお願いします。 両庁舎間の行き来については、市が所有するバスを活用することも考えられますが、路線バスの運行がありますので、路線バス存続の観点からも、バスの活用をお願いします。高齢者などの交通弱者対策としては、坂部地区や勝間田地区で試験運行しているデマンド乗合タクシーのような公共交通を市内全域に展開させたいと考えています。 御前崎港の活用については、国内外のお客様を牧之原市に招いたり、牧之原市民が旅行に出かけられるようなクルーズ船の誘致を推進しています。関係機関と連携する中で色々な事業を検討していますので、ご意見を参考にさせていただきます。

No	地区	アンケート中の意見・質問	市からの回答・対応
12	菅山	<p>・ 牧之原市は榛原庁舎と相良庁舎があるが、現在主なイベント、その他重要なセレモニーは榛原庁舎ですが、将来、主は榛原で相良庁舎は出張所規模になるのか？</p> <p>・ 牧之原高台商業施設は、案としてはよろしいけど、従来の相良の町は、もう将来がないのか？ひどいものだ！</p> <p>・ これからのプランはいいが、今までにできなかった点など話してもらい、対策を聞かせてもらいたい。いいことばかり言ってもどうしようもない。絵に描いた餅だ！</p> <p>・ 菅山区のもっと身近な普通の事柄で困っていることの市民トークであってほしい。</p>	<p>榛原庁舎には市長室があるため、来客対応や協定締結などについては榛原庁舎が比較的多くなります。しかし産業祭や軽トラ市、夏・夢舞台や田沼マラソンなど、一般向けの大きなイベントについては商店街や商工会の立地を活かし、相良庁舎での開催が多い状況です。当面、現在の庁舎の耐用年数があるうちは、2庁舎体制を継続する方針です。</p> <p>また、今回は高台開発を主に説明しましたが、頑張る中小企業や商店を応援し、既存の市街地や沿岸部を活性化させることも重要な施策と考えています。</p> <p>市民トークについては、市からの説明部分はある程度全市的なものになってしまいますが、地域の課題や身近な困り事など、より多くの意見を出しやすい雰囲気づくりに努めてまいります。</p>
13	菅山	<p>あちこちで建物の建て替えが多いようですが、予算が大丈夫か心配です。</p>	<p>公共施設マネジメント計画を基本として、将来の維持管理経費が増嵩しないよう施設の統廃合をしています。潤沢な予算があるわけではないので、年度間の調整や将来負担を考えながら進めています。</p>
14	菅山	<p>太陽ソーラーパネルの設置を見て、山の森林の脆弱化が心配です。大雨による地滑りの危険性が市内の山に対してあるのではないのでしょうか</p>	<p>地すべり等の危険性がある山林については、土砂災害警戒区域を指定し、危険個所の啓発に努めるとともに、開発者に対して指導していきます。</p>
15	菅山	<p>小学生の原方面の送迎について（公共交通）デマンドタクシー</p>	<p>現在試験運行中のデマンドタクシーは、スクールバスの代わりとなるような制度ではありませんが、地域と小学生の通学については、全市的に協議してまいります。</p>
16	菅山	<p>スクールバスの充実を図ってもらいたい（小学生）</p>	<p>現在、新たな通学用バスの導入は考えておりません。しかし、市内の学校では通学に困難をきたしている地域があることも承知しておりますので、児童の安全な通学のあり方を検討するとともに、公共交通の確保についても検討していきます。</p>
17	菅山	<p>市の中心を地震の影響を受けない場所に移設した方が良いと感じます。役場が機能しないと困るのでは？菅山には公園が少ない。</p>	<p>現在の庁舎の耐用年数があるうちは、今の2庁舎体制を継続する方針です。建て替えの時期が来ましたら、防災面も考慮しながら建設地を検討していきます。</p> <p>油田の里公園は市内でも有数の公園だと考えていますので、今後もより使いやすい公園になるよう努めていきます。</p>

No	地区	アンケート中の意見・質問	市からの回答・対応
18	菅山	菅山団地内の公園、油田の里公園の遊具は早急に新しくしてほしい。 (市外の公園に行っています) 牧之原 I C 高台施設に室内で遊べる施設があれば嬉しいです。(トランポリン・卓球・バスケット) (藤枝市のてんとう虫) 勝間田公園は草刈りすれば活用できると思います。(広報も加えてください)	菅ヶ谷団地内は、居住者の共用スペースであり、年4回点検を実施しています。油田の里公園の遊具については、ご不便をおかけしております。大規模な修繕が必要となるため、予算の確保等の準備をしています。 ゆうゆうらんどについては、遊具やトイレ、駐車場の改修を計画しています。また、芝生広場についても、地域の有志の皆さんの協力をいただき管理を行っており、利用しやすい公園に整備していきます。なお、菅ヶ谷団地の遊具施設は全て健全であり、団地住人からの苦情はありません。 相良牧之原 I C 北側地区の開発では、魅力的な賑わいの場の創出、新たな都市拠点の整備を目指しています。今後、土地区画整理事業を計画している準備組合と共に、具体的なまちづくりや誘致する民間施設について検討していきます。
19	萩間	榛原病院を、もっと、どの診療科も医者がいるように	現在、榛原総合病院は沖縄徳洲会に運営をお願いしていますが、市としても診療科の充実が必要なものと考え、大学医局等を訪問し医師の確保に努めているところです。また、周辺病院との連携を視野に入れながら、充実強化を図ってまいります。
20	萩間	473号線にパーキングエリアを設けてもらいたい。	国道473号線(バイパス含む)は、無料で通行できる道路であるためパーキングエリアの設置はできません。非常駐車帯については、上下線に2か所ずつ設置があります。
21	牧之原	防災について。避難後住民が帰って来る為の対応は考えられているのか	家の耐震化や備蓄の整備により、災害時に避難しないことが最善ですので万全の備えをお願いします。今後、県の避難所運営マニュアル等に基づき有事の際に円滑な避難所運営ができるように地域の皆様と検討していきますのでご協力をお願いします。
22	牧之原	矢崎前の横断歩道については、更なる検討をお願いしたいと思います。何度か危険を感じたことがあります。少し歩けば横断歩道があります。そちらを利用して欲しいです。昼休みに多くの人が散歩(矢崎の人)していますが、交通ルールが守られていません。	交通ルールの遵守の徹底について、企業に伝えたいと思います。
23	牧之原	質問をプロジェクターに出してはどうか	プロジェクターを使う際は会場を暗くする必要がありますため、意見交換時には適さないと考えました。事前質問が多い地区については、質問事項を紙で配付しましたので、次回検討します。
24	牧之原	バス利用の路線が分からない。ネットがない場合路線がわかるパンフレットの配布を町内別に配ってほしい	市の広報誌でお知らせすることを考えています。

No	地区	アンケート中の意見・質問	市からの回答・対応
25	牧之原	取り組みで確認するのに、なんでもかんでもスマホ・SNSで調べて行動するのに、シニアの私には難しい。電話の利用、回覧板などを利用した方法がわかりやすいと思うが	情報発信には様々な手段がありますが、それぞれの特色を考慮し、伝える情報の種類、対象者によって使い分けるよう努めていきます。
26	牧之原	インターから車をおいて出かけるにあたって、駐車場があまりなく困った経験があります。その場を確保できればありがたいのですが。	相良牧之原ICへ車を置いて出かけることは想定していませんが、高速バスの駐車場については、バス会社と情報交換する中で、より利便性が高いものになればと考えています。
27	牧之原	茶畑を転売する土地が増えてきました。購入する業者が住民にとって住民の為になる健全な業者の認可と事前に地域住民に説明していただきたい。	農地を売買する場合は、農地法の許可が必要となりますので、その内容について農業委員会で審査を行っています。また面積が1,000㎡以上の土地の開発等には、市の承認が必要となります。また開発事業者には、事前に地域住民に対して説明を行うようお願いしています。
28	牧之原	子どもが遊ぶ場所がない（道路でキャッチボールをしている中学生がいた）公園などが必要なのは？	現在、新たな公園をつくる計画はありませんが、既存の公園の修繕、維持管理を計画的に行い、安全で使いやすい公園を目指してまいります。
29	牧之原	高台開発が実現すると、車の交通量もかなり増えると思います。通学など歩行者の安全も確保できるようお願いします。	相良牧之原IC北側地区の開発に当たっては、設置される施設によって生じる交通量等に応じた交通対策を実施し、地区や周辺地域における通学などの歩行者の安全確保、円滑な道路交通の形成に努めます。
30	牧之原	牧之原市台地は全てに影が薄い。総合施設ゾーンが出来ても人口が少なくなっている中で、発展が望めない。	相良牧之原IC北側地区の開発では、空港や東名からの誘客を見込んだ魅力的な賑わいの場を創出し、地域産業の振興、雇用の場の確保、移住・定住人口の拡大、災害に強いまちづくりなど、市全体に効果を及ぼす新たな都市拠点の整備を目指します。
31	牧之原	大曲からJAF間道でこぼこで荷こぼれパンクにもなる早急に直してほしい。白線の消えている所がすごく多い。坂部の次は牧之原、榛原病院行き作ること。	道路の修繕は県へ要望をあげています。デマンド乗合タクシーについては、順次市内へ広めていくよう考えており、公共交通網全体を考慮して導入する予定です。
32	牧之原	子育て支援で様々な取り組みがあるが、子ども3人以上の場合、乗用車（ワゴン車）があると便利。車購入の補助や税金の免除などの検討をお願いします。	「子育て家族定住奨励金」の中で、車購入に係る補助を行っています。定住政策の一環ですので利用条件は限られますが、住宅を建築する際にはぜひご検討下さい。
33	牧之原	巨大地震が来た場合、牧之原台地は陸の孤島となると思います。さらに主要道路に立ち並ぶ電柱も倒れるでしょうから、車での避難は不可能となるのでは？台地（牧之原市、菊川市、島田市）連携しての避難計画を期待します。国としての社会保障がどんどん縮小されていくような印象があります。子育て世代はもちろん、高齢者・病弱者・社会的弱者への対策をお願いします。	原子力災害広域避難計画は、原則自家用車避難になりますが、自家用車避難が困難な場合は、バスによる避難などあらゆる想定をし、国や県、関係市町と連携協力し、実効性ある避難計画となるよう努力します。

No	地区	アンケート中の意見・質問	市からの回答・対応
34	地頭方	今年度より防災無線が屋外になるし、早期デジタルでお願いします。	同報無線は設置から25年以上が経過し、老朽化と新スプリアス規格に対応するため、今年度から3年間でデジタル化整備を進めていきます。
35	地頭方	防災無線のデジタル化を即対応を（屋内型）	費用対効果などを考慮し、皆様お持ちの携帯電話等へ放送内容を配信するよう計画しています。
36	地頭方	市の取り組みは分かりましたが、良いことばかりで、予算的にどうでしょうか。	限られた予算の中で全てを一度に実施することはできないので、総合計画の中で中期的な実施計画を立て、国や県の補助金等を活用しながら実施してまいります。
37	地頭方	保全センター・聖苑について、早急に今後のことを隣の市町と話し合ってください	施設規模や立地などについて、関係市町と話し合いを始めています。
38	地頭方	昼の人口が増えるというのは、市外からの通勤者が多くいるのか。市外通勤者に市の魅力のあるなしのアンケートをとってみてください。（民間企業と連絡を密にしてください。）	ご意見のとおり、近隣市町から牧之原市内の企業へ通勤する人が多いです。まちづくりの参考とするため、市内企業に対し、アンケート調査を実施しています。今後も企業の皆様のお力もお借りし、魅力あるまちづくりを推進していきます。
39	地頭方	環境アセスメントの結果報告を欲しい。工事着手に入れないのは、小学校前の水上スキー経営店との交渉が急務ではないのか。（防潮堤）	事業主体である県に事業が進むように調整していきます。
40	地頭方	①このトーク地頭方の将来についてはどうなるのか。 ②使用されない空き家対策はどうか？	①平成28年11月策定の公共施設マネジメント基本計画において示したとおり、コミュニティ施設を市政が抱える課題への地区単位での対応や、地区が主体的に取り組むまちづくりの拠点となる「まちづくりセンター」に位置付け、整備等も含め今後具体的に検討していきます。 ②空き家所有者に対して、健全な管理をお願いするとともに、空き家・空き地バンク等の活用により空き家の利用推進を図っております。
41	細江	マイナンバー取得率向上にもっと真剣に取り組むべきではないか。保険証も兼ねれば良いね。	平成31年2月からマイナンバーカードを利用したコンビニ交付サービスを開始します。広報・周知に工夫を加えながら、マイナンバーカードの取得・普及に努めます。
42	細江	マイナンバーカードの取得率が低いのに驚いた。住基カードも使い道がなく、中途半端だったのが影響しているのかもしれない。持たなくてもいいではダメ。持たないと不利益となるくらいでないかと普及しないと思う。	また、国では、マイナンバーカードに保険証の機能を追加する検討が進められていますので、国・県・市との連携を密にしながら、取り組んでいきます。
43	細江	ぜひとも安心して自宅で看取ることができる在宅ケアの充実を望みます	市では、今期高齢者保健福祉計画において「在宅医療計画との整合性を図る」という目標を設け、在宅介護の推進や、医療機関と介護サービス事業者との連携を推進していく方針を定めています。 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築により、在宅生活を支える体制を作ること为目标に、在宅支援に関わる専門職と医療機関との情報交換の場を設け、退院から在宅への円滑な移行支援ができるよう在宅ケアの充実を図ります。

No	地区	アンケート中の意見・質問	市からの回答・対応
44	細江	水害対策については、分かりやすかったが空港の調整池については早めに対応して欲しい。	池の管理者である県空港管理事務所と話を進めます。
45	細江	・産婦人科の設置をお願いしたい ・子どもたち（幼少期も含む）が遊ぶ公園を設置して欲しい	産婦人科につきましては、病院の外来診療につきましては、現在週3日行っております。分娩につきましては、3名から5名程度の常勤医師の確保が必要なため、現在は他医療機関にお願いしている現状です。医師確保については、引き続き努めてまいります。現在、新たな公園をつくる計画はありませんが、既存の公園の修繕、維持管理を計画的に行い、安全で使いやすい公園を目指してまいります。
46	川崎	勝間田川の河川改修が進まないなら、市民の避難訓練を実施した方が良いのではないかと。災害時、誰がどのような行動をするか。理解されていない。榛中体育館は、誰が設営するのか。	広報まきのはら5月号でも、風水害対策の特集を組み啓発に努めていますが、さらに防災指導員の養成や出前講座などにより啓発に努めていきます。避難所運営については、県の避難所運営マニュアルに基づき、地域の皆様とともに有事の際の円滑な避難所運営ができるよう整備をしていきますのでご協力をお願いします。
47	川崎	細江の御座松の所にできた交差点（150号線）の信号機が非常に分かりにくく、事故が起こるのではないかと思います。もう少し判断しやすい様にしてください	同趣旨のご意見いただいております、県と警察に要望しています。
48	川崎	市民トークであっても、各町内会や地区で意見を吸い上げてから、トークをしたい。本日の件は、各行政地区で良いと思う。住民は聞くだけでも意義がある	市民トークの開催単位は、他地区も含め学区ごととしていますのでご理解願います。別に「意見交換の場」ということであれば、対応を検討します。
49	川崎	市民トークとしては、市長をはじめ市側と市民の意見交換の場と考えますが、もっと意見交換トークが欲しい。市からの一方通行のように思う。地区によって問題が違います。静波区と川崎区を別に開催したらどうですか。	
50	川崎	市長の話の時間が長すぎる。本来の市民⇄行政との間のtalkを行う趣旨が薄れる。この話の資料（図）を用意する部・課は、15分間で終わらせるように準備するべきだ。市長の話は別の場所ですべておいて、メディアに記録して各町内会へ配布してもらえばいい。（この内容の大半は、すでに報じられていることだ）	相互の理解を深めるためにも市政の取り組みを市長から説明させていただいています。地区役員の皆さんは既に聞き及んでいる内容も多いかと思いますが、初めて見聞きする方もいますのでご理解ください。内容については、時間配分も含め来年の課題とさせていただきます。
51	川崎	質問事項すべてをまとめて文書で報告を願う	会議録については、行政連絡会で報告するとともに、市ホームページ上でも公開しますので、ご参照ください。
52	川崎	全く希望の持てる話はなかった。「県道だからまとまり次第」との話は聞きたくない。	地元がまとまらずに事業着手した場合、多くが途中で事業休止（中止）に追い込まれています。地元がまとまることは事業遂行の大前提です。

No	地区	アンケート中の意見・質問	市からの回答・対応
53	川崎	西日本豪雨による新たな防災対策の課題が浮き彫りになった。治山・治水の見通しが必要ではないか？河川改修がされているとはいえ、このままで大丈夫なのか？お答えいただけたらお願いします。	現在、国や県と河川の大規模氾濫に対する減災について協議会を設置し、話し合いを進めています。
54	川崎	高台開発では緑化計画および公園設置を1等地をあて、周辺は民間力に委ね、大幅なお金が浮いてくるのではないか？	相良牧之原 I C 北側地区の開発では、民間活力を生かした事業推進を図るため、地権者等で構成される組合施行による土地区画整理事業を予定しています。公園、道路、調整池等は、土地区画整理事業によって整備されます。
55	川崎	市長の説明は理解した。しかし高台の開発のリスクを調べてもらいたい	相良牧之原 I C 北側地区の開発に伴って、地区や周辺地域、下流域等に悪影響や支障が生じないように、法令や制度に基づく交通対策、環境対策、排水対策等を適切に実施してまいります。
56	川崎	牧之原市のホームページで特に榛原中学校を検索したが、2018年の新学期が始まっているのに、まだ更新されておらず、更新が遅すぎるのではないか？吉田町はその間に何度も更新されていた。全てにおいて吉田との格差を感じる。	学校のホームページは、各学校で運営しています。榛原中学校のホームページを確認しましたが「校長室だより」「教育方針」などは毎月、毎年更新している状態です。しかし活動紹介や校内紹介など更新されていないページもありますので、より充実したホームページになるよう推進していきます。
57	川崎	文化センターホールを解体すると聞いたが、本当に駐車場でいいのか。（現在では無理？）昔はホールで講演、文化祭などが行われ子ども時代の思い出に残った。市は相良にいろいろなホールなどがあり、そちらへ行くように言われても、老人・子どもなどはつい足を止めてしまう。静波へホールに替わる施設が欲しい。	文化センターホール棟解体後は、庁舎前駐車場が文化センター会館棟や静波体育館、静波グラウンドなどのイベントが重なることなどにより混雑している状況を解消することを目的として、その跡地に駐車場を設置するものです。 なお、ホールに代わる施設については、平成28年11月に策定した「牧之原市公共施設マネジメント基本計画」においても現在のところ静波地区への建設予定はございません。ご理解をお願いいたします。

No	地区	アンケート中の意見・質問	市からの回答・対応
58	川崎	<p>生活排水の排水路の整備（水路が15cm位しかない→水路を勝手に移動している→公園を造る）を西原市長の時にお願いしたら、2～3軒のために税金を使って整備は出来ないということと言われ、その後、話も出てこないがなぜなのか？雨水も流れている（藤沢4班）</p> <p>長野・青森三戸町との交流をしているのが、お茶などの農産物の販売（市の代表）を行っているのに、市は職員を数名出すだけで、市としての助成が何もない。売上額から経費を算出すると残りが僅かになってしまう。三戸のリンゴなどは、一日の売り上げ150万円前後なのに、牧之原市の売り上げは僅か40万円もいかないくらい。</p> <p>茶の振興とっているが、これでは行く人がいなくなってしまう。三戸町の送迎も市の職員がするべきではないか？三戸町の方は、市の職員が3日間もやってくれている。</p>	<p>生活排水については、河川（排水路）までは排出者にて接続していただくものです。5戸以上の集水がある下水路の整備については、市の補助制度があります。</p> <p>友好交流市町等との相互の特産物の物販につきましては、市、観光協会、商工会などが、これまでの慣例によって各々に対応しています。今後、その対応状況を整理して、市として支援の在り方を検討して参ります。</p>
59	川崎	<p>市長トークではない。</p> <p>榛原地区にも500席くらいの文化センターが欲しい。1市1か所とのことですが、榛原文化センターがあった時に、い～らを相良の要望とのことで建設をしたが、建設をしたら1市1か所とのことで文化センターを廃止したが納得いかない。相良地区は公民館を廃止したが、すぐ代替施設を建設している。非常に不満である。消防署もすぐ作っている。声大きいところ、市議が多いところの要望のみ、すぐ対応するのか。</p> <p>県道のさざんかから150号線まで（東五丁目地点）の開通はいつになる予定か。榛原地区は無力感、みんな逃げていく（他の市町に移転）</p>	<p>文化ホールについては、ご意見文のとおり、当市の人口規模からすると一市一施設が適当であると考えます。</p> <p>本市における公共施設については、平成28年11月に策定した「公共施設マネジメント基本計画」の基本指針である運営、質、量それぞれの最適化を基本として、様々な施設について検討しています。</p> <p>さざんかから国道150号までの道路は、本年度、静岡県にて事業認可されました。開通予定は平成35年度末と伺っています。</p>
60	勝間田	<p>ちょっとした手続きが相良庁舎にばかりで、榛原庁舎でもやってもらいたい。不便で仕方がない。</p> <p>例) 環境課：資源回収の申請（相良庁舎でしかできない。昔は榛原でもできた。）</p>	<p>提出書類等については、窓口で預かり担当課に渡すよう対応させていただいています。</p> <p>今後も、できる限り両庁舎で手続きできるよう努めてまいります。やむを得ず担当課への来庁が必要となる手続きもありますので、ご理解をお願いします。</p>

No	地区	アンケート中の意見・質問	市からの回答・対応
61	勝間田	勝間田・牧之原地区に消防署が必要と思われる。特に牧之原・勝間田地区は、既設の消防署と離れていて緊急時には時間がかかりすぎるのではないかと感じる	平成28年度から静岡市に消防救急業務を委託し、静岡地域消防広域化がスタートしました。緊急時には管轄区域を越えた直近の署隊が出動し、応援部隊も各署から出動しますので、以前よりも体制は強化されていると考えています。消防署の適正配置については、経費も掛かりますので、広域化の枠組みの中で将来を見据えて協議していきます。
62	勝間田	静岡空港は赤字とよく言われておりましたが、現状はどの様になっているのでしょうか。	空港の管理運営に関わる収支は、平成28年度で約6億円の赤字となっています。平成31年度から空港の運営が三菱地所・東急電鉄グループに変更になることから、県費の投入は減少する見通しです。
63	勝間田	移住者を市内に迎えるにあたって、色々金額などの説明がありましたが、もっと厚くした方が良いのでは？あの金額くらいなら、どこの市でも行っている。地震の不安と、ただでさえ原発が近くて危ないと思われているのに、アパート代無料（何年）とか。子どもが生まれたらお祝い金とか？	「子育て家族定住奨励金」を拡充し、条件にもよりますが、近隣市町と比べても手厚い補助になっていると思います。家賃補助等もありますが、今後も制度を見直しながら、限られた財源の中でより効果的に事業を進めてまいります。
64	勝間田	先に伊豆方面のサロンで出席が良い人は、年1回温泉に皆で行っているようです。勝間田でも年間50回くらいあり、全出席者は10人位います。無料か半額でバスを出してくれたら励みになると思います。宜しく。	市及び社会福祉協議会では、サロン実施団体に補助金を交付する等の支援を行っています。またサロン実施団体の場合、社会福祉協議会所有のマイクロバスを年2回まで使用できますので、各サロン実施団体で計画し、実施していただきたいと思います。
65	坂部	やはり市内に産院が欲しい	産婦人科については、榛原総合病院において外来診療を現在週3日行っていますが、分娩については3名から5名程度の常勤医師の確保が必要なため、他の医療機関にお願いしている状況です。医師確保については、引き続き努めてまいります。
66	坂部	空港関連予算から漏れた（一部地権者の反対にて中止したもの）河川改修をお願いしたい	坂口谷川の河川改修は完了していますが、また具体的な個所を区を通じて要望していただきたいと思います。
67	坂部	坂六ですが、市の取り組みの中で人口を増やす方法が見えない。現在、坂口地区の団地造成計画はあるのでしょうか。	現在、住宅地の造成については、市内全域においても少なくなっています。坂口地区において、市が把握している民間造成計画はないというのが現状です。